

■親子チーム

加藤隆史、加納拓晃、加納寛将、加藤いずみ、百瀬幹也、
中島康介(瀬戸信用金庫)、松田はるか(東濃信用金庫)
安田創(日本政策金融公庫)

SP【鈴木雄介(名古屋市)、中田誠志(美濃丈プランニング)
元岡征志(Cプロジェクト)】

■教師チーム

植原将斗、梅田佳路(瀬戸信用金庫)

高島晋輔(日本政策金融公庫)

小野地光弘(名古屋市)、間瀬恒幸(半田市)

SP【石黒好美(日本福祉大学)、酒井隆信(東濃信用金庫)
間瀬康文(ブラザー工業株)】

NPOの社会的価値

「見える化」プログラム 2015

SROIの測定

NPOの事業が社会や地域にもたらした定性的な価値を貨幣価値に換算して定量的に示す

本プログラムの進行

活動の内容

- ①ステークホルダー(利害関係者)の決定
- ②アンケートの作成・実施・集計
- ③インパクトマップの作成
- ④SROI(社会的価値)の測定
- ⑤提案項目の決定

ステークホルダーの決定

- OneLifeの様々なステークホルダー（利害関係者）の中から、特に利害関係が大きい
 - ①利用者親子
 - ②学校の教師を対象に、それぞれのチームに分かれて投入した費用の何倍の**社会的価値**が生み出されたかを測定。

親子チーム

アンケートの検討

ステークホルダー	アウトカムの仮説
子供	友達や笑顔の増加 外出の選好 スポーツの上達 体力や忍耐力の改善 考える力の向上 積極性や協調性の向上
親	時間的・体力的・精神的余裕の増加 つながりの増加 子供への理解の促進 子供との会話の増加

アンケートの作成・実施・集計

アンケート① ～実施方法～

- 調査対象期間は**過去1年**に設定。
- アンケート用紙はOneLifeを通して配付及び回収。
- 利用者親子へのアンケート及び鈴木代表への聞き取りにより調査。

アンケート② ～内容～

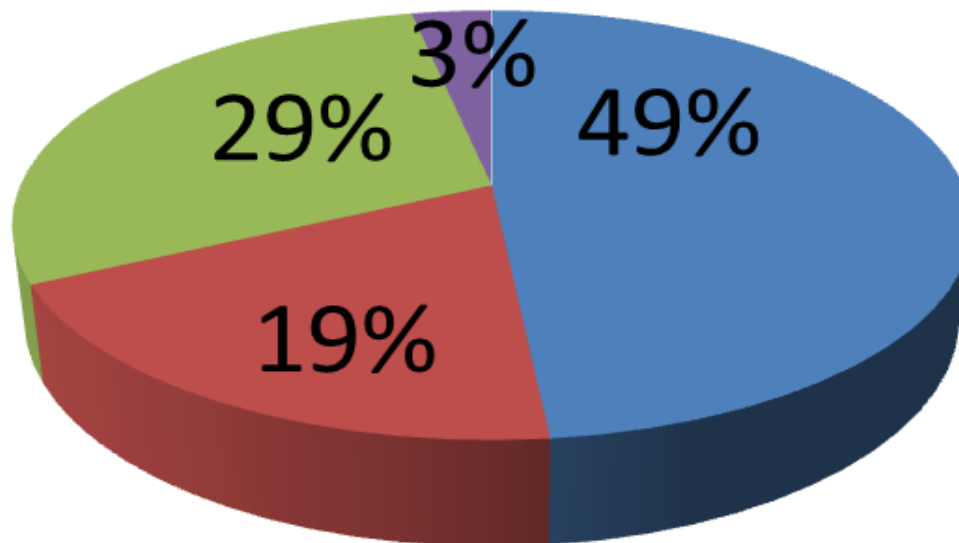
- OneLifeを利用する前と後で、お子様の成長や変化を感じますか。
- OneLifeを利用する前と後で、ご家族の変化はありますか等々。
- 調査項目について、変わらない=0点、感じる=1点、大いに感じる=2点で変化量を集計。

アンケート③ ～結果～

- ・ 利用者の半数は小学校低学年。

利用者の年齢

■ 小学校低学年 ■ 小学校高学年 ■ 中学生 ■ 高校生

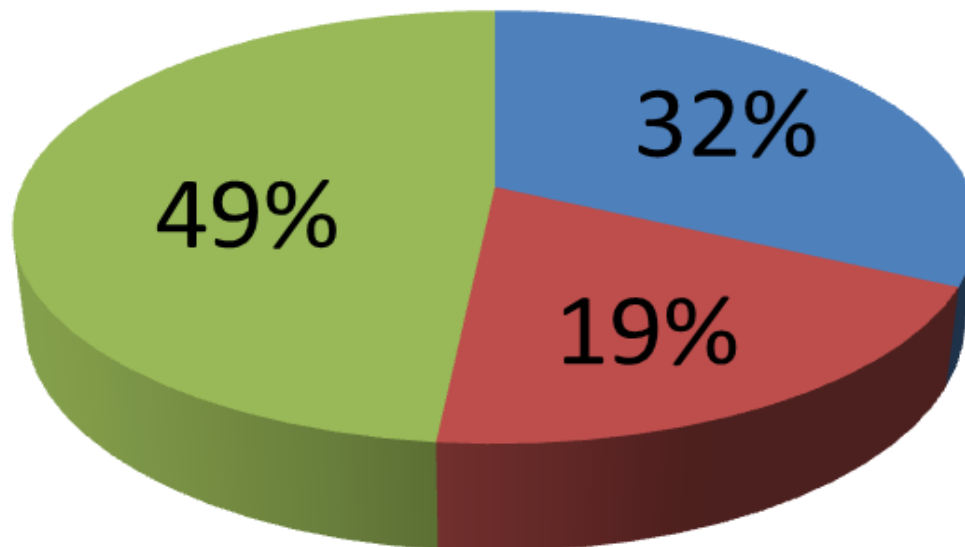


アンケート③ ～結果～

- ・ 利用者の半数は利用期間が1年以上。

利用期間

■ 6ヶ月未満 ■ 1年未満 ■ 1年以上

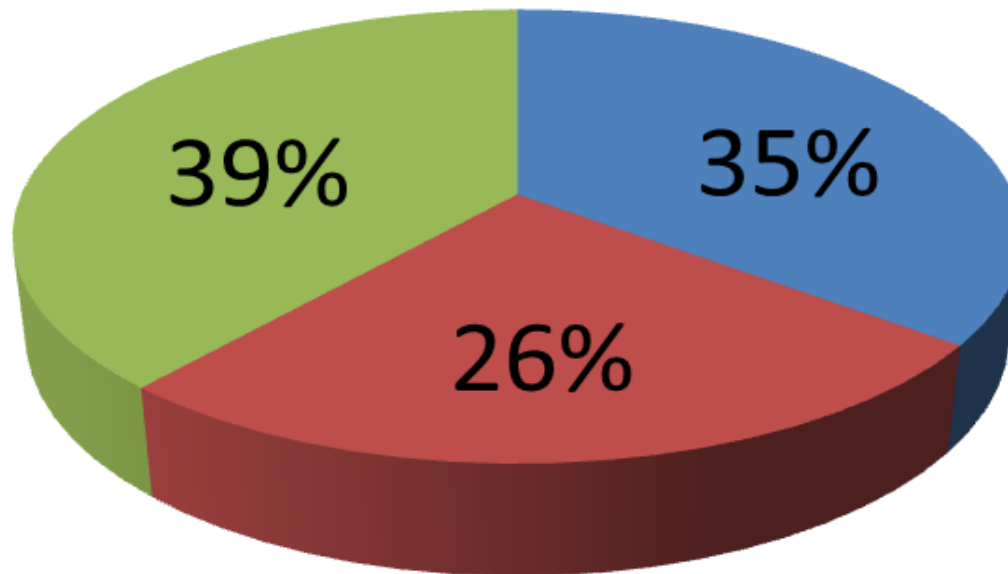


アンケート③ ～結果～

- ・ 利用頻度は月10回以上が4割を占める。

ひと月あたりの利用頻度

■ 5回以下 ■ 10回未満 ■ 10回以上



アンケート③ ～結果～

- 利用者のうち31先からアンケートを回収。
- OneLifeの利用により、
子供については、「**スポーツが上達した**」
「**体力がついた**」などの回答が多数を占めた。
- 親については、「**時間に余裕ができた**」
「**精神的に余裕ができた**」などの回答が多数
を占めた。

利用者さんからの声(一部)

- 子供としっかり向き合ってもらえる。
- 明るくフレンドリーで優しく安心できる。
- 対応が適切で安心して子供を預けられる。
- 熱心さが伝わる。

- 子供もスタッフをととても信頼している。
- とにかく子供本人が気に入っている。
- 子供が楽しいと言っている。
- ポジティブになった。
- 明るくなった。
- 友達への興味関心が高まった。
- 苦手なスポーツも努力するようになった。

インパクトマップの作成

インパクトマップ① ~インプット・アウトプット~

インプット~どのような資源を投入したか~

- OneLifeの事業活動に係る人件費
- OneLifeの事業活動に係る物件費

アウトプット~どのような活動が生産されたか~

- 放課後等デイサービス
- サッカークラブの運営※

インパクトマップ② ～アウトカム～

ステークホルダー	アウトカム
子供	友達や笑顔の増加 外出の選好 スポーツの上達 体力や忍耐力の改善 考える力の向上 積極性や協調性の向上
親	時間的・体力的・精神的余裕の増加 つながりの増加 子供への理解の促進 子供との会話の増加

インパクトマップ③ ~アウトカムの貨幣価値換算例~

【スポーツが上達した】

指標：スイミングスクールに通うくらい

代理指標：近隣スイミングスクール平均月謝

平均月謝9,125円×変化量32×12ヶ月

÷アンケート数31

= 1人あたり113,032円の貨幣価値

インパクトマップ④ ~アウトカムの減算~

【スポーツが上達した】

効果の持続期間3年と設定

113,032円×置換比率50%×機会損失率
及び他社への帰属比率38.9%

$$\begin{aligned} & (113,032 \times 0.5 \times 0.389 \times 1.00) \\ & + (113,032 \times 0.5 \times 0.389 \times 0.67) \\ & + (113,032 \times 0.5 \times 0.389 \times 0.33) \\ & = 43,969 \text{円} \end{aligned}$$

インパクトマップ⑤ ～社会的インパクトの合計～

- 利用者親子の各アウトカムについて、貨幣価値換算を行った結果、

29,516,030円

の社会的インパクトがあったと測定。

SROI測定結果の分析

SRROI測定結果の分析①

- OneLifeの活動が利用者親子に**大きな社会的価値をもたらしている**ことが確認できた。
- また、利用期間や利用頻度、フリーアンサー等からも、OneLifeが**利用者に必要とされている**ことがうかがえる。

SRROI測定結果の分析②

- OneLifeの活動は、利用者親子の双方に変化をもたらしているが、実際にプログラムを受けている子に対してより社会的インパクトをもたらしている。

提案と感想

SRROI最大化のための方向性

自社の強みや弱みといった内部環境と自社を取り巻く機会や脅威といった外部環境を把握し、**利用者親子が重視する自社の強みにさらに磨きをかける。**

具体的方策①

➤ 利用者の増加を図る

- ✓ 利用者親子が重視する自社の強み（運動特化、専門スタッフ、豊富なプログラム等）を前面に出したプロモーションを展開する。

具体的方策②

➤ スタッフの育成

- ✓ 自社の強みの源泉であるスタッフの質を維持・向上させるための教育訓練制度や人事評価制度を整える。

具体的方策③

➤ 親との関係性を強化する

- ✓ 親とのやり取りをスマホのメールやSNSで行い、施設での子供の様子を画像添付したり、意見を求めるなどし、親の満足度を高める。

具体的方策④

➤ 運動する環境を整える

- ✓ 子供が思いきり走り回ったり、飛び跳ねたりと、のびのびと運動ができる場を確保し、子供の満足度を高める。

感想 ～気づき・学び～

1. OneLifeの活動や活動を支えている人、活動に支えられている人の存在を知る貴重な機会を得ることができた。
2. プログラムに関わった多くの人との意見交換を通して、様々な考え方に触れることができた。
3. SROIの精度を高める社会的価値の減算に関する考え方を学ぶことができた。

教師チーム

■親子チーム

加藤隆史、加納拓晃、加納寛将、加藤いずみ、百瀬幹也、
中島康介(瀬戸信用金庫)、松田はるか(東濃信用金庫)
安田創(日本政策金融公庫)
SP【鈴木雄介(名古屋市)、中田誠志(美濃丈プランニング)
元岡征志(Cプロジェクト)】

■教師チーム

植原将斗、梅田佳路(瀬戸信用金庫)
池田美恵子(知多信用金庫)
高島晋輔(日本政策金融公庫)
小野地光弘(名古屋市)、間瀬恒幸(半田市)
SP【石黒好美(日本福祉大学)、酒井隆信(東濃信用金庫)
間瀬康文(ブラザー工業株)】

NPOの社会的価値

「見える化」プログラム 2015

SROIの測定

NPOの事業が社会や地域にもたらした定性的な価値を貨幣価値に換算して定量的に示す

One Lifeの業務内容

放課後等デイサービス

運動・スポーツに特化



地域ジュニアスポーツクラブ 「守西FC・SS」運営事務局

日本サッカー協会公認指導者ライセンス
(C級・D級)を取得したコーチが指導



SRROI測定をする業務

放課後等デイサービス

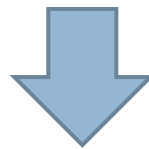
児童福祉法に基づく障がい児通所支援事業

学校に就学している障がい児について放課後
や夏休み等の長期休暇中において、生活能力
向上のために必要な訓練、社会との交流、自立
促進及び放課後等の居場所づくり

運動やスポーツに特化したプログラム

利用者さんからの声

- ・ 自分の気持ちを言葉にすることができるようになった！
- ・ 謝ることができるようになった！
- ・ がまんすることができるようになった！
- ・ ラケットでボールが打てるようになった！
などなど



定性的な価値を**貨幣価値に換算**

One Lifeと教師の方々との関係

One Life



教師の
方々

※One Lifeを利用する
児童が通う学校の教師

- ・生徒がOne Lifeへ通っている事は教師の方々も把握している
- ・学校→One Lifeへの生徒の送迎

教師チームのテーマ

教師の方々はOne Lifeのお客様や従業員ではない



One Lifeの活動から直接影響を受けるわけではない



測定のテーマ

One Lifeが直接影響を与えない
ステークホルダーに対しても、
社会的価値を伴う変化は生じるのか？

SRROI測定プロセス

- ① アウトカムの仮説
- ② アンケート項目、取り方の検討
- ③ アンケート集計
- ④ 貨幣価値換算
- ⑤ 減算項目の検討
- ⑥ インプット計算
- ⑦ SRROIの算出

インパクトマップ
の作成

アンケート作成・実施・集計

①9月14日

学校への事前調査

②10月6日

アンケートの集約方法決定

アンケート依頼文作成

③10月22日

④11月9日



アンケート検討シート

アウトカムの仮説	価値の度合いを確認する質問
仕事時間の短縮	個別指導、カウンセリング時間の減少 食事、トイレの補助に関わる時間 保護者とのミーティング回数、時間の減少 家庭訪問の回数の減少
自己啓発・スキルアップ	One Lifeから指導方法のヒントを得た機会 指導方法の変化
幸福度のアップ、やる気の向上	先生と児童の関係の変化 やる気、満足度の向上
ストレスの軽減	児童を叱る回数の減少 One Lifeへの相談

インパクトマップの作成

活動日

- ① 11月11日 中間報告
- ② 11月25日
- ③ 11月30日
- ④ 12月19日 全体会



インパクトマップ①

投入～活動～成果

インプット 内容・金額	アウトプット 内容	アウトカム の内容	成果指標	成果の貨幣価値	成果の貨幣価値 合計
OneLife 事業費	業務時間 の減少	カウンセリング や個別指導に 要する時間の 減少	時間給×減少時間 ×(教員数/アンケート回 収教員数)×52週	2,500円 ×1.25×3.42h×56/ 20×52=1,556,100 円	2,466,100円 /1年
		トイレや食事の 補助に要する 時間の減少	時間給×減少時間 ×(教員数/アンケート回 収教員数)×52週	2,500円 ×1.25×1h×56/20× 52 =455,000円	
		保護者とのミー ティングに要す る時間の減少	時間給×減少時間 ×(教員数/アンケート回 収教員数)×52週	2,500円 ×1.25×1h×56/20 ×52 =455,000円	
	満足感、 やる気度 のアップ	満足感ややる 気度のアップに よる笑顔	1,000円×笑顔の回 数×(教員数/アンケート 回収教員数)×52週	1,000円×21回 ×56/20 ×52=3,057,600円	3,057,600円 /1年
	One Life からのヒ ント	発達障がい児等 の指導力、支援力 向上セミナー受講	9,000円×ヒント回 数×(教員数/アンケート 回収教員数)	9,000円×13回 ×56/20 =327,600円	117,000円 /1年

インパクトマップ② アウトカムの減算

アウトプット 内容	成果の貨幣価値	機会 損失率	置換比率	他者への 帰属比率
業務時間の減少	2,466,100円	－	13/20	38.9%
満足感、やる気度の アップ	3,057,600円	－	13/20	38.9%
One Lifeからの ヒント	117,000円	－	13/20	38.9%

インパクトマップ③ インパクトの計算

アウトプット 内容	将来 割引率	インパクト	教師に発生した インパクトの合計
業務時間の減少	－	623,553円	1,479,500円 ／1年
満足感、やる気度 のアップ	－	773,114円	
One Lifeからの ヒント	－	82,833円	



SROI測定結果

SROI測定結果

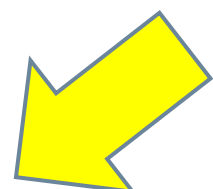
インプット	・・・ 30,307,780円	× 0.9 =	27,277,002円
インパクト(親子チーム)			29,516,030円
インパクト(教師チーム)			1,479,500円
			<hr/>
			計30,995,530円

30,995,530円

27,277,002円

÷

1.14倍



SRROI測定結果の分析・考察

SRROI測定結果の分析・考察①

One Lifeが直接的に支援等を行わない教師にも、社会的価値に換算できる変化が発生しており、その社会的価値は、決して小さくない！！

One Life



SRROI測定結果の分析・考察②

教師に発生した変化(社会的インパクト)は、One Lifeが**生徒に生じさせた変化により、間接的に生じたものが大半を占める**

「〇〇くん、体幹が安定して、授業に集中できるようになったね。」

「〇〇ちゃん、最近、体育に自信がついて、積極的になったね」

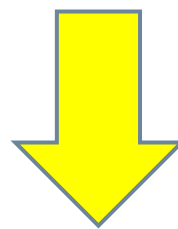


※分析・考察②の補足

インプット内容・金額	アウトプット内容	アウトカム内容	成果指標	成果の貨幣価値	成果の貨幣価値合計
OneLife 事業費	業務時間の減少	カウンセリングや個別指導に要する時間の減少	時間給×減少時間	2,500円×1.25×3.42h =	One Lifeが生徒にもたらした変化により、間接的に教師に生じた変化
		トイレや食事の補助に要する時間の減少	時間給×減少時間	2,500円×1.25×3.42h =	
		保護者とのミーティングに要する時間の減少	時間給×減少時間	2,500円×1.25×3.42h =	
	満足感、やる気度のアップ	満足感ややる気度のアップによる笑顔	1,000円×笑顔の回数	1,000円×11回 =21,000円	
OneLifeからのヒント	発達障がい児等の指導力、支援力向上セミナー受講		9,000円×13回	9,000円×13回 =117,000円	117,000円 /1年

SRROI測定結果の分析・考察③

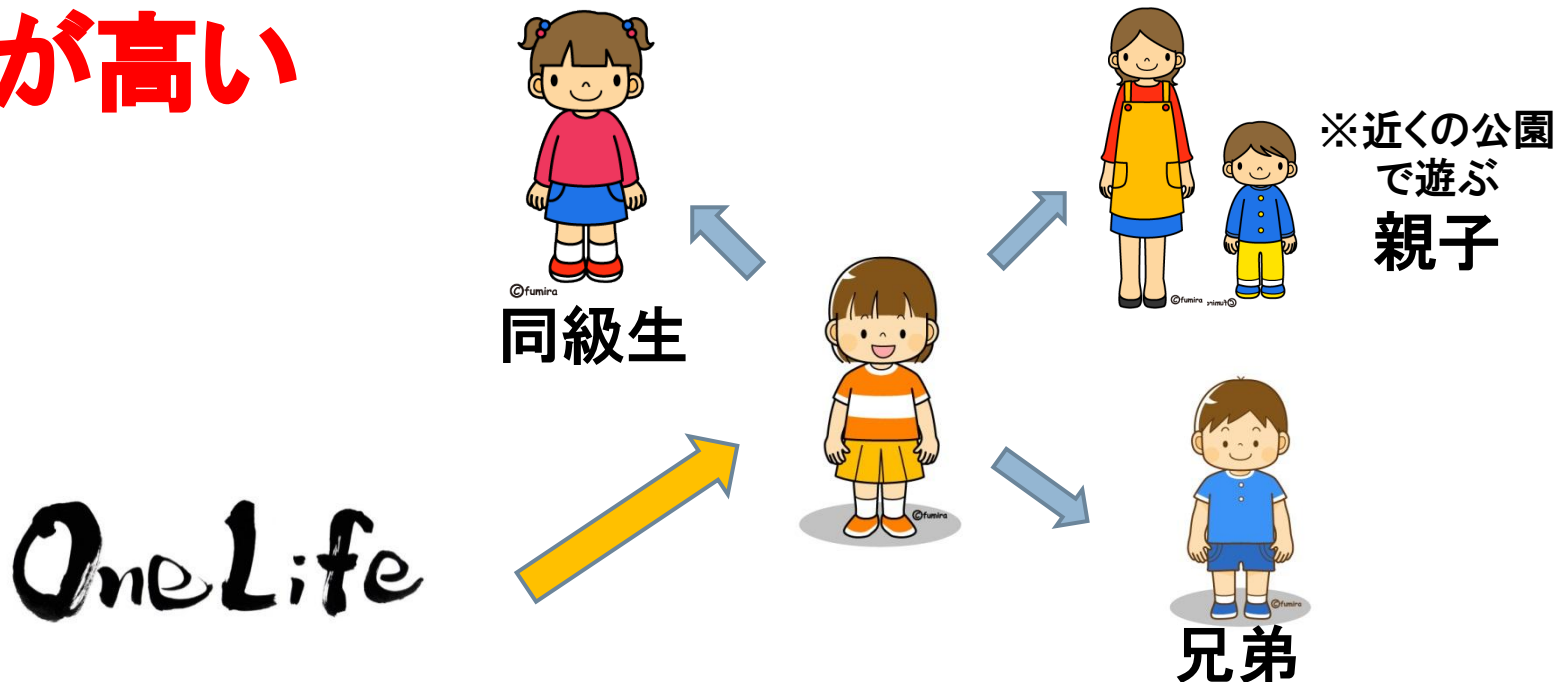
教師に発生した変化(社会的インパクト)は、その児童のいる学級運営に対しても影響を与えている



連鎖的にインパクトが発生している！

SRROI測定結果の分析・考察④

One Lifeに直接の関わりのない他の
ステークホルダーにも、社会的インパクト
が発生している可能性が高く、**地域貢
献度が高い**



提案と感想

SRROI最大化のための提案①

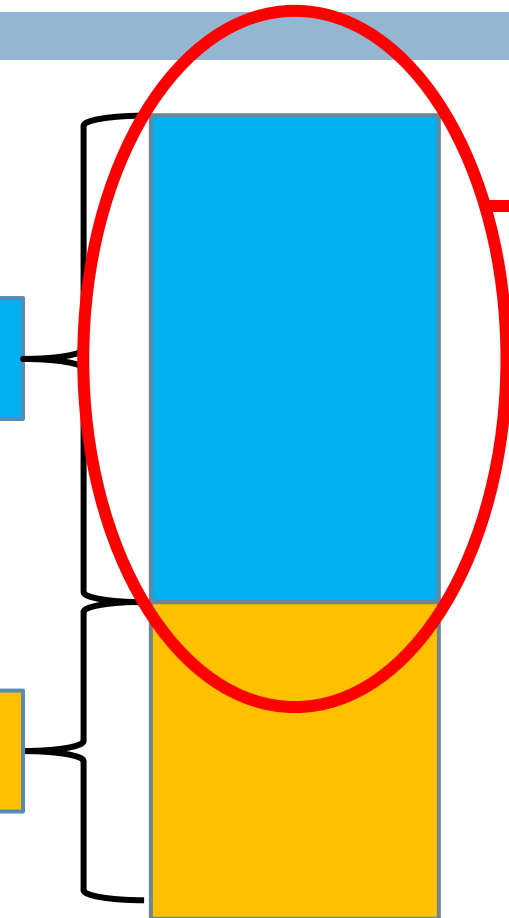
One Lifeならではの「子どもに対する取組」を更に強化していく

「強み」をのばし、活かす！

提案①の補足

子どもへの
インパクト

親への
インパクト



親子のインパクト
Total 29,516,030 円

子どもへのインパクトを増加させる事で、教師へのインパクトも増大する

SRROI最大化のためには、One Lifeならではの人間教育や身体機能向上の面を強化し、子どもへのインパクトを増加させる！

SRROI最大化のための提案②

教師やその他ステークホルダーと
接触する機会を増やし、One Life
から直接インパクトを与えていく

One Life



具体的方策①

同業他社との差別化促進

- ・ **身体機能、コミュニケーション能力の向上を図る取り組み**
(学童保育の環境整備も大切だが、上記の取り組みを一層充実させる)

具体的方策②

活動や取り組みのPR強化

- **スマイルリレー**

（笑顔を紙面やLINE、HPでアップ）

- **日々の活動の情報発信**

（他社との取り組みの違いを明確に）

具体的方策③

教師とのコミュニケーション 機会の増加

- ・One Life見学会
- ・臨床心理士等による個別相談会
- ・専門スタッフによる無料研修会

具体的方策④

地域への参画

- **地域行事への参加**
(清掃活動、交通立哨、お祭りなど)
- **地域老人介護施設等との連携
イベントの開催**

感想 SROIの測定について

- アンケートの内容をどう作成するかが重要。作成までに、団体の事業内容や団体とステークホルダーとの関係を深く詳細に知る必要があると感じた。
- SROIの分析が細かく複雑で、特に減額計算については考え方に苦勞した。

感想 One Lifeについて

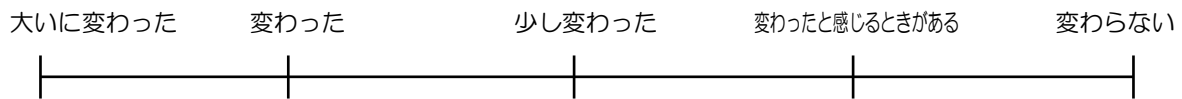
- 教師の方との信頼関係が感じられ、One Lifeが普段から周囲に対して誠意を持って対応している事を実感した。
- 地域に根差し、「地域の課題を地域で解決する」One Lifeのような団体・事業者への積極的な融資が必要と感じた。

感想 総括

One Lifeのように、活動による効果を教師や学校をはじめとした地域社会に波及させる事のできる団体・事業者へ地方公共団体、金融機関等が連携して支援していく重要性を感じた。

学校名		生徒名	
-----	--	-----	--

(1) **子どもが弊社に通う前と現在とを比較して、子どもの成長や変化などを感じていますか**



上記の変化を生み出すために、先生ご自身が費やした努力はどれぐらいあると思いますか
 関与時間でお答えください（帰属性の確認）

・週に（ ）時間程度費やした

(2) **子どもの成長や変化により、先生の環境がどのように変わったかをお聞かせください**

① **子どもを注意するなどの個別指導、カウンセリングの時間等が減少しましたか**
 それは、どの程度かお分かりになる範囲でお聞かせください

・週に（ ）回程度減った ・変わらない ・増えた
 （1回の個別指導・カウンセリングは平均（ ）分程度）

② **食事やトイレ等、直接子どもへの補助にかかる時間が減少しましたか**
 それは、どの程度かお分かりになる範囲でお聞かせください

・週に（ ）回程度減った ・変わらない ・増えた
 （1回の食事補助・トイレ補助は平均（ ）分程度）

③ **保護者とのミーティングの回数あるいは時間は減りましたか**
 それは、どの程度かお分かりになる範囲でお聞かせください

・週に（ ）回程度減った ・変わらない ・増えた
 （1回のミーティングは平均（ ）分程度）

④ **子どもと先生の変化がありましたか**



⑤ **（子どもの成長や変化により）先生自身が子どもから元気をもらったり、満足感を感じる事で、笑顔になる回数が増えましたか**

・週に（ ）回程度増えた ・変わらない ・増えた

学年		OneLife 利用年数	年	か月
----	--	--------------	---	----

⑥ ⑤の質問に対して、「笑顔が増えた」方へお聞きします。

その笑顔1回分を他の事柄に例えるとどの程度か、個人の感覚で結構ですので、表現してください

例) 子どもの笑顔が増えたのは、花束をもらったぐらいにうれしい

()

⑦ **子どもの成長や変化に伴い、先生の仕事へのやる気に変化はありますか**

とてもやる気が増した やる気が増した 少しやる気が増した 変わらない

⑧ **子供の成長や変化に伴い、授業等の学級運営は以前と比べてやりやすくなりましたか**

以前と比べて () 倍やりやすくなった

※ () 内は、0.8、1.2、2.0のように小数点第1位の単位でお答えください。

(3) 先生と(一社)OneLifeとの関係等についてお聞かせください

弊社からの子どもに関する情報等により、子どもへの指導方法などの参考になったり、ヒントを得たことはありますか

・今までに () 回位ある ・特にない

(4) **弊社が関与しておきた子供の成長や変化は、今後弊社のサービスがなくなっても継続すると思いますか(持続性の確認)**

また、継続するなら何年ぐらい持続すると思いますか

・() 年ぐらい持続すると思う ・持続しないと思う ・わからない

(5) **弊社と同様なサービスを行う他団体の存在を知っていますか(置換効果の確認)**

・同様なサービスを行う団体がある場合 ⇒ 団体名 ()

・その団体は、弊社と比べてどの程度子どもの変化に役立っていると思いますか
以下より選択してください

はるかに役立っている 同等以上に役立っている 同等程度役立っている 同等以下だが役立っている 役立っていない

以上です。ご協力ありがとうございました。

NPOの社会的価値「見える化」プログラム アンケート調査のお願い

NPOの社会的価値「見える化」プログラムとは、「ソーシャルビジネスサポートあいち」に参加する支援機関の職員が、仕事で培ったスキルや経験を生かして、NPO（非営利組織）を半年間応援するプログラムです。NPOの事業が地域や社会にもたらした価値を『貨幣価値』に換算し、そのプロセスや結果を今後のNPOの事業運営に役立てます。

つきましては、一般社団法人One Life（以下、One Life）を利用されておられる皆様のご意見をお伺いしたく、ご多忙の折、誠に恐縮ですがアンケートへのご協力をお願いいたします。

なお、ご回答いただいた内容につきましては、本調査の目的以外に使用することはありません。

ご記入に際してのお願い

- ・ご回答にあたっては、選択する項目にチェックをつける、または指定する枠内にご意見等をご記入ください。
- ・ご記入後は、お手数ですが平成27年10月30日（金）までにご提出いただくようお願い申し上げます。
- ・本アンケートにおける個人情報の取扱いについては、情報を適正に管理・保護いたします。

【1】 お子様のご年齢

- 小学校低学年 小学校高学年 中学生

【2】 One Lifeの利用期間と利用頻度

- 6ヶ月未満 1年未満 1年以上 / 月（ ）回程度利用している

【3】 One Lifeを利用している理由（複数回答可）

- 立地がよい 送迎がある 専門家が在中している プログラムがよい
 運動をさせてくれる その他（ ）

【4】 One Lifeを利用する前と後で、以下のようなお子様の成長や変化を感じますか。

- ①友達が増えた 変わらない 感じる 大いに感じる

- ②笑顔が増えた 変わらない 感じる 大いに感じる

- ③課外活動などによって、
外にでかけることが好きになった 変わらない 感じる 大いに感じる

- ④スポーツが上達した
スポーツへの興味や関心が高まった 変わらない 感じる 大いに感じる

- ⑤体力がついた
（体が丈夫になった） 変わらない 感じる 大いに感じる

- ⑥忍耐力がついた
（我慢ができるようになった） 変わらない 感じる 大いに感じる

- ⑦考える力が高まった 変わらない 感じる 大いに感じる

- ⑧積極性が上がった 変わらない 感じる 大いに感じる

- ⑨協調性が高まった
（コミュニケーション力が高まった） 変わらない 感じる 大いに感じる

- ⑩その他（例：「食事を残さなくなった」など、些細なことでも構いませんので教えてください。）

[]

⇒⇒裏面に続きがあります。

【5】 【4】でご回答いただいたお子様の成長や変化について、One Lifeなどの影響はどれくらいあると感じますか（合計が100%となるようにお答えください）。

例：OneLife（45）% ご家族（30）% 学校（15）% 他施設（10）% その他（0）%
OneLife（ ）% ご家族（ ）% 学校（ ）% 他施設（ ）% その他（ ）%

【6】 One Lifeを利用する前と後で、以下のようなご家族の変化はありますか。

①時間的に余裕ができた 変わらない 感じる 大いに感じる]

⇒「感じる」「大いに感じる」にチェックをされた方

余裕ができた時間で具体的に何をしていますか（複数回答可?）。

仕事 家事 育児 休養 その他（ ）]

②体力的に余裕ができた 変わらない 感じる 大いに感じる]

③精神的に余裕ができた 変わらない 感じる 大いに感じる]

④知り合い（つながり）が増えた 変わらない 感じる 大いに感じる]

⑤子供に対する理解が深まった 変わらない 感じる 大いに感じる]

⑥子供との会話が増えた 変わらない 感じる 大いに感じる]

⑦その他（例：「趣味の時間が増えた」など、些細なことでも構いませんので教えてください。）

[]

【7】 One Lifeのサービスを中止したと仮定した場合、One Lifeが関与しておきた子供の成長や変化は何年ぐらい持続すると思いますか？（ ）内に数値を記入。

（ ）年ぐらい持続すると思う 持続しないと思う わからない

【8】 One Lifeをお知り合いの方に紹介したいと思いますか。

すでに紹介した〔（ ）人程度〕 紹介したい 紹介したくない

⇒なぜそう思うのか、教えてください。

[（例：スタッフがしっかりしているから。など）]

【9】 One Lifeへのご意見・ご要望などがありましたら、ご自由に記入ください。

[（例：部屋がせまい。拠点を増やしてほしい。など）]

アンケートは以上です。ご協力誠にありがとうございました。

利用者さんからの声(一部抜粋)

■子供の变化

- ・サッカーや野球などのスポーツの話、知り得たことを夢中になって話してくれます。すごく嬉しそうです。
- ・子供も親も無理かなと思いチャレンジした事のないスポーツに、チャレンジする機会を与えてくれた。
- ・好きなスポーツはより好きになり、苦手なスポーツは少しは関心を持つようになった。
- ・スポーツは苦手だが、関心を持ち「努力をする」ようになった。
- ・水が顔にかかっても大丈夫になった。プールの着替えができるようになった。
- ・苦手だったプールを楽しめるようになった。
- ・体力がつき「疲れた」とあまり言わなくなった。
- ・食べる量が少し増えました。
- ・明るくなり、機嫌が良くなった。
- ・帰宅後、穏やかになった。
- ・言葉が増えた。(複数回答あり)
- ・人の目を見て何かを伝える、もしくは、伝えようとする仕草が見えるようになった。
- ・グループ(4~5人)で会話ができるようになった。
- ・お友達への興味関心が高まった。

■親の変化

- ・美術館やギャラリー、ゆっくりカフェで過ごす等、自分の時間ができた。心の余裕が出来る為、子供に丁寧に接することが出来る。
- ・友人と会う気持ちのゆとりができ、又、知人より「グチが少なくなった」と言われます。
- ・ぼーっとゆっくりできる。
- ・買い物の時間に余裕が出来ました。
- ・安心して仕事や家事ができ、とても助かっています。また、スポーツを楽しんでいると思うと、とても嬉しいです。
- ・会話が增えた。
- ・上の子との関わりが出来るようになった。
- ・下の子供に時間を割けることが増えたと思います。
- ・「あなたも大事だよ。ちゃんと見ているよ。」と兄弟にも余裕をもって接することが出来るようになりました。

■One Life への思い

- ・運動やスポーツをさせてくれるデイサービスはなかなかない。(複数回答あり)
- ・プログラムが豊富。(複数回答あり)
- ・子供の成長期に適切な運動・指導をしてもらえる。
- ・スポーツを通して子供の成長を促す等の理念に共感できる。
- ・ワンライフが前向きな考え方で、集団の良さを教えてくれる気がする。
- ・身体障害児が体を動かせる場所が少ないので必要。とにかく本人が気に入っています。
- ・スポーツに特化したデイサービスは少なく、一般のスポーツクラブでは障害者の意図するところが伝わりにくく、わかりづらい。受け入れ態勢も作られていないのが現状です。
- ・スポーツをさせたいと思っているのに、場所や機会が少なく困っている親御さんが多いので、ワンライフの話をする则皆さんとても興味を持たれます。
- ・子供が楽しく参加でき、体を動かす事ができる。プログラムがしっかりしているので、安心して預けられる。
- ・色んなプログラムや課外活動がたくさんあり、常に考えられており、こちらもマンネリしない。
- ・他では体験できないプログラムが有り、向上心の強いスタッフさんがいて、子供の成長を助けてくれる場所です。
- ・自分では連れて行けない所へ行ってくれるので、とても助かっています。
- ・土日の課外活動もたくさんあり、沢山の体験が出来る。親も参加して楽しかった。
- ・親のプログラムの参加を歓迎してくれるので、子供の様子がよくわかる。
- ・臨床心理士さんがおり、家族の不安の相談にも対応してくれる。
- ・理学療法士さんがみえるので、ひとりひとりに合わせた指導をしていただけるので良いと思う。
- ・専門スタッフを揃えてみえて安心してお任せできる。スタッフの皆さん全員明るくて元気で子供をかわいがってくれるので親としては嬉しいかぎりです。プールに連れて行って下さるのは本当にありがたいプログラムです。その他、色々趣向を凝らして下さって楽しいイベント満載で、本人も(兄弟も)楽しんでいます。
- ・家族とのコミュニケーションも積極的に取ってもらえ、親へのフォローもあるため、安心して利用することができます。
- ・福祉関係は女性スタッフが多いですが、男の子なので思春期等考えると男性スタッフが多いというのは母親としてはとても心強いです。
- ・スタッフが若い方なのは、成長期の子供に良いと思う。
- ・子ども一人ひとりとしっかり向き合ってください。
- ・スタッフの方皆さんが気さくで優しく安心出来る！
- ・スタッフの熱心さが伝わる。
- ・スタッフの方が爽やか。
- ・スタッフの方皆さんがフレンドリーで優しく安心出来る！
- ・子供と家族の様に接して頂いて、子供も先生方をとても信頼しています。
- ・最重度の息子にいつも根気良く指導して下さって感謝しています。

インパクトマップ(利用者親子)

ステークホルダー	インプット	アウトプット	アウトカム	指標	出所	代理指標	変化量	金額	1人当たり金額
子供	人件費 物件費	放課後等 デイサービス	①友達が増えた	親子教室に通うくらい	親子支援センタークレヨンランド ホームページ	くれよんひろば参加費	24	参加費 300円/月 24×300×12=86,400	2,787
			②笑顔が増えた	キッズパークに通うくらい	アミュージアム ホームページ	春日井キッズパーク利用料	29	利用料 100円/15分 29×100×210÷15×8×12=3,897,600	125,729
			③外に出るのが好きになった	アスレチックに行くくらい	南知多グリーンパレイ ホームページ	南知多グリーンパレイ入園料	22	入園料 500円/回 22×500×12=132,000	4,258
			④スポーツが上達した	スイミングスクールに通うくらい	近隣スイミングスクール ホームページ	近隣スイミングスクール平均月謝	32	平均月謝 9,125円/月 32×9,125×12=3,504,000	113,032
			⑤体力がついた	名古屋YMCA体育教室に参加するくらい	名古屋YMCA ホームページ	名古屋YMCA小学生向け体育教室費用	32	参加費 5,800円/月 32×5,800×12=2,227,200	71,845
			⑥忍耐力がついた	坐禅や写経に参加するくらい	日本の修行 ホームページ	徳源寺坐禅会・写経会費用	23	参加費 1,200円/回 23×1,200×8×12=2,649,600	85,471
			⑦考える力が高まった	レゴスクールに通うくらい	レゴスクール ホームページ	レゴスクール京都新風館小学校低学年月謝	23	平均月謝 12,500円/月 23×12,500×12=3,450,000	111,290
			⑧積極性が上がった	カウンセリングに通うくらい	カウンセリング.Com ホームページ	カウンセリング県内平均料金	26	平均料金 6,000円/回 26×6,000×12=1,872,000	60,387
			⑨協調性が高まった	ボーイスカウトに参加するくらい	日本ボーイスカウト愛知連盟 ホームページ	近隣ボーイスカウト平均参加費	26	平均月謝 4,000円/月 26×3,000×12=936,000	30,194
親			⑩時間に余裕ができた	託児所へ預けるくらい	近隣託児所 ホームページ	近隣託児所平均利用料	48	平均利用料 29,504円/月 48×29,504×12=16,994,304	548,203
			⑪体力的に余裕ができた	マッサージに行くくらい	ほぐしの達人・りらく ホームページ	マッサージ利用料金(60分)	24	平均料金 3,210円/回 24×3,210×8×12=7,395,840	238,575
			⑫精神的に余裕ができた	カフェに行くくらい	広島経済新聞記事 (2015年11月6日)	コメダ珈琲平均客単価	44	平均客単価 800円/回 44×800×8×12=3,379,200	109,006
			⑬つながりが増えた	親子教室に参加するくらい	親子支援センタークレヨンランド ホームページ	くれよんひろば参加費	22	参加費 300円/月 22×300×12=79,200	2,555
			⑭子供への理解が深まった	セミナーに参加するくらい	NPO法人発達障害児支援LOF教育 センターホームページ	「発達障害理解セミナー」参加費	30	参加費 5,250円/回 30×5,250×12=1,890,000	60,968
			⑮子供との会話が増えた	ファストフード店に行くくらい	マクドナルド ホームページ	ハッピーセット価格	30	単価 500円 30×500×8×12=1,440,000	46,452
合計								1,610,753	

アンケート回答人数 31名 1年間のワンライフ利用者数 62名

利用者のワンライフでの実質利用時間 210分

利用者のひと月あたり平均利用回数 8回

※わかりにくいと思いますので、少しだけ説明します。

①変化量について

変化量はアンケートの回答 「変化なし」=0 「変化あり」=1 「大いに変化あり」=2 として、それぞれの質問に対して算出されています。

②1人当たり金額の計算について

アウトカムの頻度によって計算式が異なります。

例)月1回の場合・・・変化量×貨幣価値に換算した金額×12ヶ月

算出した金額を31名で割ることにより、1人当たりの金額を出しました。

その後、ワンライフ全体の利用者62名で掛けることによって、ワンライフの1年間の貨幣価値の合計としました。

1,596,508 × 62 = 98,983,496

インパクトマップ(利用者親子)

アウトカム	機会損失率	置換比率	他社への帰属比率	将来割引率	インパクト	SROIの測定	コメント
①友達が増えた	100% (他社への帰属比率と合わせて計算)	10%	61.1% (当社の貢献比率=38.9%)	100.0%	$2,787 \times 0.1 \times 0.389$	108	持続期間なし
②笑顔が増えた		70%		100.0%	$125,729 \times 0.7 \times 0.389$	34,236	持続期間なし 子供が気に入っている
③外に出るのが好きになった		50%		33.0%	$(4,258 \times 0.5 \times 0.389) + (4,258 \times 0.5 \times 0.389 \times 0.67) + (4,258 \times 0.5 \times 0.389 \times 0.33)$	1,656	持続期間3年 豊富な野外活動
④スポーツが上達した		50%		33.0%	$(113,032 \times 0.5 \times 0.389) + (113,032 \times 0.5 \times 0.389 \times 0.67) + (113,032 \times 0.5 \times 0.389 \times 0.33)$	43,969	持続期間3年 豊富なプログラム
⑤体力がついた		50%		100.0%	$(71,845 \times 0.5 \times 0.389) + (71,845 \times 0.5 \times 0.389 \times 0.67) + (71,845 \times 0.5 \times 0.389 \times 0.33)$	27,948	持続期間3年 チャレンジさせている
⑥忍耐力がついた		70%		33.0%	$(85,471 \times 0.7 \times 0.389) + (85,471 \times 0.7 \times 0.389 \times 0.67) + (85,471 \times 0.7 \times 0.389 \times 0.33)$	46,548	持続期間3年 専門スタッフ
⑦考える力が高まった		70%		33.0%	$(111,290 \times 0.7 \times 0.389) + (111,290 \times 0.7 \times 0.389 \times 0.67) + (111,290 \times 0.7 \times 0.389 \times 0.33)$	60,609	持続期間3年 専門スタッフ
⑧積極性が上がった		50%		33.0%	$(60,387 \times 0.5 \times 0.389) + (60,387 \times 0.5 \times 0.389 \times 0.67) + (60,387 \times 0.5 \times 0.389 \times 0.33)$	23,491	持続期間3年 チャレンジさせている
⑨協調性が高まった		30%		33.0%	$(30,194 \times 0.3 \times 0.389) + (30,194 \times 0.3 \times 0.389 \times 0.67) + (30,194 \times 0.3 \times 0.389 \times 0.33)$	11,745	持続期間3年
⑩時間に余裕ができた		30%		100.0%	$548,203 \times 0.3 \times 0.389$	63,975	持続期間なし
⑪体力的に余裕ができた		30%		100.0%	$238,575 \times 0.3 \times 0.389$	27,842	持続期間なし
⑫精神的に余裕ができた		70%		100.0%	$109,006 \times 0.7 \times 0.389$	29,682	持続期間なし 専門スタッフ
⑬つながりが増えた		10%		20.0%	$(2,555 \times 0.1 \times 0.389) + (2,555 \times 0.1 \times 0.389 \times 0.8) + (2,555 \times 0.1 \times 0.389 \times 0.6) + (2,555 \times 0.1 \times 0.389 \times 0.4) + (2,555 \times 0.1 \times 0.389 \times 0.2)$	298	持続期間5年
⑭子供への理解が深まった		70%		10.0%	$(60,968 \times 0.7 \times 0.389) + (60,968 \times 0.7 \times 0.389 \times 0.9) + (60,968 \times 0.7 \times 0.389 \times 0.8) + (60,968 \times 0.7 \times 0.389 \times 0.7) + (60,968 \times 0.7 \times 0.389 \times 0.6) \dots$	91,309	持続期間10年 専門スタッフ
⑮子供との会話が増えた		70%		100.0%	$46,452 \times 0.7 \times 0.389$	12,649	持続期間なし 子供が気に入っている
合計						476,065	

$476,065 \times 62 = 29,516,030$

機会損失率 ある活動の効果を見る時に、分析対象となっている活動がなくても同様の効果が実現された割合
 置換比率 ある活動の効果を見る時に、分析対象となっている活動が別主体の需要を置き換えているにすぎない場合のその割合
 他社への帰属比率 ある活動の効果を見る時に、分析対象となっている活動以外の活動によるものの割合
 将来割引率 ある活動の効果を見る時に、分析対象となっている活動の効果が一定期間に亘って持続する場合に、その効果が逡減していく割合